

## 様 入院診療計画書 (全身麻酔で頸部の手術を受ける患者さんへ)

	入院日	手術当日		術後1日目	術後2~3日目	術後4~6日	退院
		手術前	手術後				
検査	(術前検査の結果によっては入院時に再検査や他科受診があります)	手術着に着替えます  (必要な方は)点滴をします	手術後は観察室に入ります ○手術が終わったときはウトウトしている状態です  体温・血圧・脈拍・呼吸の状態を頻回に測定します	耳鼻科外来で診察があります  ○術創には余分な血液や体液を取り除くため、バッグのついたドレーンを留置します	○留置していたドレーンを抜きます  ※ドレーンを抜いた後は少量出血することがあります。	○抜糸します	
処置	★麻酔科医の診察があります	手術室にいきます	3時間ぐらい酸素投与をします				
薬		朝の内服薬は中止または変更になります	抗生物質の点滴があります				
注射	状況に応じ薬剤師がご説明に伺います		痛みが強いときや、気分が悪いときなどは看護師にお知らせください				
食事	21時以降絶食です 24時より水も飲めません  特別な栄養管理(なし)	絶飲食です 	3時間後に水が飲めます 夕~全粥食	朝~常食  ※食事が食べにくいときには、食事の変更ができますのでお知らせください			
清潔	入浴・洗髪を済ませましょう ☆爪切りをしてください (マニキュア除去)	☆男性は当日の朝までに髭剃りを済ませてください		清拭をします 	ドレーンを抜いたあと胸から下はシャワー可能です	入浴できます	
活動休息	制限ありません  病院内は自由です			自由に歩行できます  ○移動の際にはドレーンが引っかからないように注意してください			
排泄			3時間後には トイレまで歩行できます				
リハビリ	リハビリが必要な場合は別途「総合実施計画書」を作成し、ご説明の上リハビリを開始します						
総合的な機能評価	65歳以上、又は特定疾病を有する40歳から65歳未満の方は総合的な機能評価を行います						
看護計画	担当看護師が看護の計画についてご説明いたします						
説明	主治医より手術についての説明があります  看護師より問診と入院生活の説明があります		手術結果について主治医より説明があります			○退院後の生活について 創部のケアを退院後1ヶ月くらい行なってください  手術の傷跡は日焼けしないようにしてください 紫外線が強い季節は日焼け止めを塗ってください	
その他	診断書が必要な方は早めに依頼してください			○術後出血の可能性がある時期(ドレーンを抜いて数日経つまで)は、外出・外泊できません		出血、膿が出るなど異常があれば、すぐに受診してください	

※この予定表は、病状に応じて変わることもあります。 主治医  
何かご質問があれば看護師にお尋ねください。

担当医 済生会福岡総合病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 病棟  
 説明看護師  
 管理栄養士 熊本 チエ子  
 平成28年 5月改訂

平成 年 月 日 患者署名